学校番号	２１２

令和３年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	MOUSA 2　（教育芸術社）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・表現活動及び鑑賞の活動において、音楽を形づくっている要素（音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成など）を知覚し、その働きを理解して表現したり、根拠をもって音楽のよさを言葉で表すことを重視します。

・生活や社会における、私たちと音楽との関わりを意識し、文化的・歴史的背景とともに、音楽文化の理解を深め、個性豊かに表現しようとする意欲を高く評価します。

・音楽には慰められたり、勇気をもらったりする力があることを知ってほしいと考えています。
興味・関心をもって前向きに授業に取り組み、達成感や感動体験を味わうことでそれが可能であると考えています。

授業の進め方については、表現（歌唱・器楽・創作）と鑑賞を並行して扱います。
実技試験は、授業中に受講生の前で演奏する発表会の形式で行うことを基本とします。

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化についての理解を深め、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを理解して歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	様々な演奏形態による歌唱、器楽、創作と表現上の効果とのかかわりを理解し、それらを生かした個性豊かな音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを理解しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	・演奏発表 ・ワークシート	・演奏発表 ・ワークシート	・演奏発表	・ワークシート ・鑑賞の記録
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	曲の雰囲気に合うように歌い方を工夫しよう	【歌唱】 「翼をください」 「校歌」「Tomorrow」 「ハナミズキ」 「浜辺の歌」「早春賦」 「Amaizing Grace」 「Nel cor piu non misento」	○	○	○		a:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:曲種に応じた発声の特徴と表現上の効果とのかかわりを理解し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:個性豊かに表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	曲の響きや表情を感じ取って演奏しよう	【器楽】 (リコーダー＋ギター) J.ブラームス「子守歌」 リコーダー:メロディ ギター:アルペッジョ	○	○	○		a:リコーダーやギターの音色の特徴や奏法に関心をもち、演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素と、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を理解しながら、楽曲にふさわしいアンサンブルの工夫について表現意図をもっている。 c:演奏するために必要な技能を身に付け、個性豊かに表している。	観察 演奏の聴取
	リズムと読譜を得意にしよう③	【ソルフェージュ】 (リズム＋音高) 「音高について」 「2/4 拍子単旋律」 「4/4 拍子単旋律」		○	○		b:リズムの特徴や反復、変化を知覚し、それらの働きを理解しながら、表現したい音楽をイメージして、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:演奏するために必要な基礎的な演奏技能と読譜力を身に付け、創造的に表している。	観察 演奏の聴取
	文化的・歴史的背景を理解して日本の伝統音楽を鑑賞しよう	【鑑賞】 歌舞伎 「義経千本桜」	○			○	a:日本の伝統音楽について、文化的・歴史的背景についての理解を深め、表現の特徴に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚しそれらの働きが生み出す特質や雰囲気などを理解しながら、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって鑑賞している。	観察 ワークシート 鑑賞の記録
	場面と音楽のかかわりに気付きながら聴こう	【鑑賞】 「はげ山の一夜」	○			○	a:管弦楽で扱われる楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果との関わりを理解して、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを理解しながら、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート 鑑賞の記録

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
2学期	詩の内容を大切にして歌おう①	【歌唱】 「何度でも」 「ハナミズキ」 「楓」「糸」 「見上げてごらん夜の星を」	○	○	○		a:曲想と文化的・歴史的背景とのかかわりを理解し、歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を理解しながら、歌詞の内容とかかわらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c:曲想を歌詞の内容とかかわらせて理解し、曲種に応じた発声や、個性豊かな音楽を表現するために必要な技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	アンサンブルをたのしもう	【器楽】(リコーダー) W.A.モーツァルト 「ロンド」	○	○	○		a:リコーダーの音色の特徴や奏法に関心をもち、演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素と、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を理解しながら、楽曲にふさわしいアンサンブルの工夫について表現意図をもっている。 c:リコーダーの音色や奏法の特徴を生かした個性豊かな音楽表現をするために必要な呼吸法や姿勢などの演奏技能を身に付け、創造的に表している。	観察 演奏の聴取
	ギター伴奏に挑戦しよう	【器楽】(ギター) 「C-Major のスケール」 「Stand By Me」 「糸」	○	○	○		a:ギターの音色の特徴や奏法に関心をもち、演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素と、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を理解しながら、楽曲にふさわしいアンサンブルの工夫について表現意図をもっている。 c:ギターの音色や奏法の特徴を生かした個性豊かな音楽表現をするために必要な奏法や姿勢などの演奏技能を身に付け、創造的に表している。	観察 演奏の聴取
	リズムと読譜を得意にしよう④	【ソルフェージュ】 (リズム＋音高) 「3/4 拍子単旋律」 「6/8 拍子単旋律」		○	○		b:リズムの特徴や反復、変化を知覚し、それらの働きを理解しながら、表現したい音楽をイメージして、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:演奏するために必要な基礎的な演奏技能と読譜力を身に付け、創造的に表している。	観察 演奏の聴取
	大規模な作品をじっくりと鑑賞しよう	【鑑賞】 L.v.ベートーヴェン 「交響曲第9番」	○			○	a:管弦楽で扱われる楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果とのかかわりを理解して、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを理解しながら、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート 鑑賞の記録
		【鑑賞】 バレエ 「くるみ割り人形」	○			○	a:様々な楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果とのかかわりを理解し、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚しそれらの働きが生み出す特質や雰囲気などを理解しながら、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって鑑賞している。	観察 ワークシート 鑑賞の記録

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
3学期	美しい響きを追求しよう	【歌唱】 「Ave verum corpus」 「Lacrimosa」 「For the beauty of the earth」	○	○	○		a:楽曲にふさわしい歌い方に関心をもち、リズム、速度、フレーズ、ハーモニーなどを生かした表現を追求しようとしている。 b:美しい響きで調和のとれた表現をするために、声部間のバランスと調和などを理解し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想と歌詞の言葉の意味や、歌詞が表す情景や心情とのかかわりを理解し、曲想を捉えて表現をするために必要な技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	曲の背景や情景を理解してクラシック音楽を味わおう	【器楽】(リコーダー) ヴィヴァルディ 「四季」より「冬」 第二楽章より抜粋	○	○	○		a:リコーダーの音色や奏法の特徴を理解し、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽構成などを理解して、表現したい音楽をイメージし、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:リコーダーの音色や奏法の特徴を生かした個性豊かな音楽表現をするために必要な呼吸法や姿勢などの演奏技能を身に付け、創造的に表している。	観察 演奏の聴取
		【鑑賞】 ヴィヴァルディ 「四季」より「冬」	○			○	a:管弦楽で扱われる楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果とのかかわりを理解し、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d: 音楽的な要素とそれ以外の要素がどのようにかかわり合っているかを理解して楽曲や演奏を解釈したり、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴くとともに、根拠をもって意見交換を行っている。	観察 ワークシート 鑑賞の記録
	表現を工夫しながらギターアンサンブルを楽しもう②	【器楽】(ギター) 「スケール」 「第三の男のテーマ」 ※ロングバージョン	○	○	○		a:ギターの音色や奏法の特徴を理解し、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素と、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を理解しながら、楽曲にふさわしいアンサンブルの工夫について表現意図をもっている。 c:ギターの音色や奏法の特徴を生かした個性豊かな音楽表現をするために必要な奏法や姿勢などの技能を身につけ、創造的に表現している。	観察 演奏の聴取
	リズムアンサンブルやリズム創作をしよう	【器楽・創作】 (ハンドクラップによるアンサンブル) 「マルカール」	○	○	○		a:リズムの読譜や記譜を理解し、演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素と、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを理解しながら、どのように変奏するかについて表現意図をもっている。 c:身体を効果的に用いてイメージに合った音色をつくるために必要な技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	世界の諸民族の音楽に親しもう	【鑑賞】 「マサイ族の踊り」 「バリ島のケチャ」 「セマー」「フラ」 「チャールダッシュ」 「フラメンコ」等	○			○	a:世界の諸民族の音楽における音楽を形づくっている要素や奏法，舞踊などの表現の特徴、それぞれの地域の音楽文化や美意識の共通点や相違点を理解し、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:文化的・歴史的背景の理解を深め、声や楽器の特徴と表現上の効果とのかかわりを理解して鑑賞している。	観察 ワークシート 演奏の聴取